

## 薬物(違法ドラッグ)検査キット説明書 (Rapid DOA-12 Panel Test)

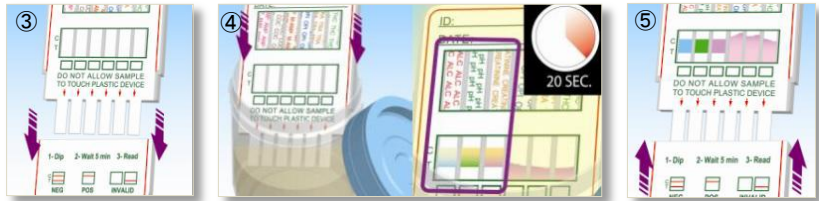
本製品は、試験管内法の一種(vitro test)を基にした免疫クロマトグラフィーで、ヒトの尿検体内にある特定の薬物成分に反応するよう設計された簡易検査キットです。20種類の薬物使用の有無と尿検体の状態を調べることができます。

### <検査方法>

■商品に含まれるもの：パッケージA/B(サンプルパッド各袋1枚) / カラーカード1枚 / 本説明書 1枚

■準備するもの：尿採取用容器 / タイマーまたは時計 / 本製品(検査キット)

- 手順：
- ① 尿検体を、清潔で乾燥したプラスチックまたはガラスの容器に採取します。
  - ② 全ての道具と尿検体を室温にします。
  - ③ 本検査キット(DOA-12Panel Test)を開封し、プラスチックのサンプルパッドを取り出して、カバーを外します。
  - ④ サンプルパッドの先が本体(プラスチック部分：赤い矢印より先)に触れないよう注意しながら、先端を尿検体に浸けて約20秒待ちます。(検査域に赤みがかかった色が現れると共に、尿の状態を示す色が現れるのを確認してください。)
  - ⑤ サンプルパッドを容器から取り出し、カバーを元に戻し、結果を判断します。



### <検査結果の判断>

注意：薬物検査の結果は、**検査後10分**、尿の状態の判断については**2分**を経過すると無効になります。

#### ①薬物使用に関する結果のみかた

<p><b>陰性</b></p>	<p>赤い線が、検査ラインゾーン(T)と制御ラインゾーン(C)の両方に現れます。これは、検査対象の薬物に対して陰性結果であることを示しています。陰性の結果は、検体内の薬物不在を示している訳ではなく、検体内(尿)の検査された薬物のレベルが、カットオフレベルより少ないことを示しているだけです。</p>	<p><b>陽性</b></p>	<p>制御ラインゾーン(C)にのみ、赤いラインが現れます。検査ラインゾーン(T)には何も現れません。これは、検査対象の薬物レベルがカットオフレベルを超えていることを示しています。</p> <p>※検査対象の薬物の略字が、パネル上記に印刷されています。詳細は右の検査内容表をご参照ください。</p>
<p><b>無効</b></p>	<p>どの制御ラインゾーン(C)にも赤いラインが現れない場合、検査は無効となります。新しい検査キットで、再度尿検体を検査してください。</p>	<p>この検査は、人間の尿に対してのみ使用可能です。どの検査項目も、陽性の結果については、薬物/代謝物の存在を示すだけであり、中毒状態であることや、薬物乱用していることを意味しているわけではありません。</p> <p>食物や医薬品に含まれる成分が検査結果に影響し、誤った結果(薬物使用なしに陽性反応が出る)をもたらす場合があります。</p>	

#### ②尿の状態に関する結果のみかた

<table border="1"> <thead> <tr> <th>pH</th> <th>Creatinine</th> <th>Test Name</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2</td> <td>10 Negative</td> <td rowspan="2">Abnormal (Low)</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>10</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>30</td> <td rowspan="3">Normal</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>50</td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>9</td> <td>200</td> <td rowspan="2">Abnormal (High)</td> </tr> <tr> <td>&gt;10</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	pH	Creatinine	Test Name	2	10 Negative	Abnormal (Low)	3	10	4	30	Normal	5	50	7	100	9	200	Abnormal (High)	>10		<p>サンプルパッド開封時、結果を判断するゾーン(C/Tの線が出る部分)にpHは黄色、クレアチニンには薄オレンジの色が付いています。尿検体にサンプルパッドを浸すと、この部分の色が変化します。付属のカラーカードのpH及びCreatinine部分を参照し、結果を判断して下さい。本製品に対応しているのは、この2種類のみです。</p> <p>*pH：検体(尿)のpHが4~9の「Normal」でない場合、尿にアルカリ性または酸性の物質が混入していることを示し、検体が尿ではない可能性があることを示します。</p> <p>*クレアチニン(Creatinine)：正常尿中に存在する物質ですが、その濃度が20mg/dL以下である場合は尿が希釈されていることを示します。検体が尿ではない可能性があることと解釈できます。</p>
pH	Creatinine	Test Name																			
2	10 Negative	Abnormal (Low)																			
3	10																				
4	30	Normal																			
5	50																				
7	100																				
9	200	Abnormal (High)																			
>10																					

#### <パッケージA: 検査内容>

薬物名	略字	概要	カットオフ値
アンフェタミン	AMP	中枢神経系刺激剤。多幸感、機敏性、エネルギー充溢をもたらす。	d-アンフェタミン1000 ng/ml
バルビツール酸塩	BAR	中枢神経系を抑制。高用量の急性摂取は、高揚感、呼吸抑制を引き起こす。	セコバルビタール300 ng/ml
ブレンロフィン	BUP	モルヒネと構造的に類似しており、持続時間は長い。鎮痛剤として舌下投与される。	ブレンロフィン3-β-D-グルクロニド 10 ng/ml
ベンゾジアゼピン	BZD	中枢神経抑制剤。抗不安、催眠効果、抗痙攣作用、筋弛緩効果をもつ。	オキサゼパム300 ng/ml
コカイン	COC	強力な中枢神経刺激剤。多幸感をもたらす。心拍数増加、瞳孔拡大、発熱を伴う。	ベンゾイルエケコニシン300 ng/ml
メタンフェタミン	MAMP	アンフェタミンの合成派生物。高用量急性摂取は中枢神経系を刺激し、多幸感、機敏性などをもたらす。	(+)メタンフェタミン1000 ng/ml
メタドン	MTD	合成オピオイド。モルヒネ等の中毒者の治療にも用いられる。中枢神経と臓血管系に作用。	メタドン300 ng/ml
アヘン	OPI	中枢神経系を抑制。中毒者が高用量急性摂取すると、意識崩壊、呼吸減退、こん睡などが生じる。	モルヒネ 300 ng/ml
オキシコドン	OXY	合成アヘン。アヘン同様、鎮痛効果をもつが、長期使用すると耐性ができ身体的依存が生じる。	オキシコドン100 ng/ml
フェンシクリジン	PCP	ドーパミン・コリン・アドレナリン作動系と相互作用する幻覚剤。	フェンシクリジン25 ng/ml
PH	PH	不自然なpH(pH4以下、11以上)の尿は、尿にアルカリ性または酸性の物質が混入していることを示す。	
クレアチニン	CR	正常尿中に存在する物質だが、その濃度が20mg/dL以下である場合は尿が希釈されていることを示す。	

#### <パッケージB: 検査内容>

薬物名	略字	概要	カットオフ値
MDMA	MDMA	別名エクスタシー。合成麻薬。筋肉緊張や発汗などを起こす。	MDMA 500 ng/ml
EDDP	EDDP	規制薬物メタドンの一次代謝物。メタドンは、アヘン依存患者の解毒および治療にも使用される。	EDDP100 ng/ml
フェンタニル	FTL	合成アヘン。強力な麻酔作用をもち、即効性があり持続時間は短い。	フェンタニル200 ng/ml
ケタミン	KET	幻覚が生じる。高用量摂取すると、精神錯乱、無力症、抑うつなどもたらす場合がある。	ケタミン1000 ng/ml
K2	K2	合成カナビス。カナビスとよく似た効果をもつ。急性の精神病と関係する。	JWH-018 5-ベンタン酸代謝物 50 ng/mlおよびJWH-73 4-ブタン酸代謝物
プロボキシフェン	PPX	鎮痛向けの処方薬。オピオイド受容体と結合し、モルヒネ同様の作用をもたらす。	ノルプロキシフェン300 ng/ml
TCA	TCA	三環系抗うつ剤。症状として、動揺興奮、精神混乱、幻覚、緊張などがある。	ノルトリプチリン1000 ng/ml
トラマドール	TRA	偽麻酔性の鎮痛剤。高用量摂取すると耐性ができ、身体依存が生じ乱用につながる。	トラマドール 200 ng/ml
THC	THC	マリファナに含まれるカナビノイドの有効成分。身体機能低下、抑うつ、幻覚などを引き起こす。	11-nor-Δ9-THC-9-COOH 50 ng/ml
クロナゼパム	7-ACL	抗痙攣、筋弛緩、強力な精神安定作用をもつモニラゼパムの派生物。	7-アミノクロナゼパム300 ng/ml
PH	PH	不自然なpH(pH4以下、11以上)の尿は、尿にアルカリ性または酸性の物質が混入していることを示す。	
クレアチニン	CR	正常尿中に存在する物質だが、その濃度が20mg/dL以下である場合は尿が希釈されていることを示す。	

#### <注意事項>

1. 本製品は、摂氏4~30度で保管し、使用期限までにご使用ください(外袋に記載：秒時計のマーク部分)。
2. 製品は湿気に弱いので、開封後はすぐに使用し、ご購入時、既に開封されている製品は破棄してください。
3. 検査用カップは、プラスチックまたはガラス製の清潔なものを用意し、使いまわしをしないでください。
4. 尿検体に多量の沈殿物や濁りがある場合、検査前に遠心分離機にかけられるか、濁りや沈殿が治まるまで待つから検査してください。
5. 検査キット開封後、すぐに検査を行わない場合は、尿検体を摂氏2~8度で冷蔵するか、冷凍保存してください。最大7日間保存可能です。尿検体は、検査前に必ず室温に戻してください。
6. 検査時は、手袋や検査用衣類を着用し、検体が皮膚に触れないようにしてください。

この説明書は、製造元作成の説明書を和訳要約したものです。詳しい内容は、英文説明書をご参照ください。